

おおそね勝正候補の街頭演説

私 おおそね勝正は、この間、東海第二原発の廃炉を求める運動をしてきました。福島原発事故は丸4年がたちましたが、いまでも12万人が避難生活をしています。福島県民の苦しみは他人ごとには思えません。

私たちの住むこの久慈町は東海第二原発から5キロ圏内、日立市は全域が30キロ圏内にスッポリ入ります。日立市に原発があるのと同じです。30キロ圏内に約100万人が暮らしています。避難計画など作りようがないのが現実です。仮に逃げることができても、戻れません。住民の安全には、廃炉しか道はありません。

東海第二原発の再稼働を許さず、廃炉に全力を尽くします。ご支援をよろしくお願いします。

私たち日本共産党日立市委員会は、1月に市民アンケートを行いました。「あなたの暮らしは以前と比べてどうですか」という質問に、「消費税が8%になり、大変で生命保険をやめ、買い物も減らし、病院も調整しています。苦しさを実感しています」など、たくさんの返信がありました。

みなさん地方自治体の仕事は、住民の暮らし、福祉を守ることが第一です。国の悪政から市民の暮らし、福祉を守る防波堤になることが求められているのでは、ないでしょうか。

日立市政は、日産やベンツの車置き場の整備に、20億円を越す税金投入。JR日立駅舎の整備に60数億円。今度の新庁舎の建設に130億円など、大企業応援、箱物建設を優先し、市民の暮らし、福祉応援は、置き去りです。

私は、子どもの医療費助成は常陸太田市のように高校卒業まで引き上げることなど少子化対策に力を入れます。

高齢者の皆さんの足の確保。通院、買い物などに、多くの自治体で取り組まれている、福祉タクシー、乗り合いタクシーの実現に全力を尽くします。

国民年金で入れる特養老人ホームなどの整備に力を入れます、

住宅リフォーム助成制度の実現で、小規模事業者の仕事作りを応援します。

高すぎる国民健康保険料、介護保険料の引き下げを求めます。

財源は、基金というため込み金。平成25年度240億円。水戸市の倍で県内トップです。日立市にないのは、お金ではなく「福祉の心」です。

私 おおそね勝正は、市民の暮らし、福祉応援の市政実現に全力をつくします。ご支援をよろしくお願いします。

みなさん、安倍政権は、集団的自衛権行使の閣議決定など、日本の自衛隊が、アメリカ軍と一緒に、海外で戦争できる国づくりをすすめています。若者が海外で「殺し殺される」こんなことは絶対許されません。日本共産党は、戦前の自由も民主主義もなかった時代から、「反戦平和」「国民主権」を命がけで主張してきました。安倍政権の「戦争する国」作りをどうしても許すことができません。「二度と戦争しない」と誓った「憲法9条をしっかりと守りたい」。そういう思いで、市議選に挑む決意をしました。安倍政権と真正面から戦っている、日本共産党の私大曾根勝正を、なんとしても市議会に押し上げてください。ご支持の輪を後一回り広げてください。最後までのご支援をお願いします。ありがとうございました。